

平成30年度 長崎県高等学校総合体育大会運営上の注意

長崎県高体連ソフトテニス競技専門部

【競技運営上の注意】

1. 本大会は、平成30年度(勘)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに沿って行う。
2. マッチは、すべて7ゲームとする。
3. ベンチは、組合せ番号の小さい方が、男女共プール側とする。
4. ボールは男子がケンコ-ボール、女子がアカエムを使用する。
5. 進行に協力するために次のことを守ること。
(ア) マッチ前の呼び出しは原則として行わないので、進行には十分注意し、つぎのマッチのプレーヤーはすみやかに所定のベンチに入ること。(審判が準備してから3分経過してもプレーヤーが不出場しない時は棄権とすることがある)
(イ) マッチ開始前の練習は1分以内とする。ただし、進行の都合で省略することがある。
6. マッチ中は、競技規則に従いプレーをすること。(規則第16条)
7. マッチ中は、連続的にプレーすること。(パートナー同士の打ち合わせは、マッチの進行に支障となる状態で行うことはできない。)(規則第15条)
8. マッチ中、相手を不快にするポーズをしたり、過度のかけ声をしたりすることは禁じる。(応援する場合も同様)(規則第15条)
9. (1) プレーヤーはプレーの進行および判定に関しアンパイヤーに対して異議を申し立てまたは結果を不服として故意にプレーを中断したりしてはならない。
(2) 前項の規定はプレーヤーがアンパイヤーに対して質問をすることを妨げるものではない。ただし質問に対する結果については前項の規定を適用する。(規則第40条)
(3) 質問、提訴は個人戦の時はプレーヤー、団体戦の時はチームの監督又はそのプレーヤーのいずれかがアンパイヤーに申し立てることができる。ただし、ポイントの判定についてはそのポイントに限る。(第40条解説17)
10. 競技用具及び服装は、連盟が公認した物を使用すること。規定のゼッケンを背中に付け四隅を留めること。監督・ベンチ入り指導者の服装、シューズも選手に準ずる。
11. マッチ中のコーチは、サイドのチェンジ及びファイナルゲームに入る場合のプレーヤーの移動時間も含めた1分以内とする。(規則第15条)
12. コーチする者は必ず指定位置(ベンチ)に入り定められた時間に行わなければならない。
(ア) ベンチに入る者は事前に競技委員長の許可を受け、許可証を付帯した1名とする。
(イ) マッチの途中でベンチを途中で離れた場合も再びベンチに入ることができるがその際他のコートでの進行の妨げとならないよう十分留意すること。特に、コーチを受けるために、プレーヤーが試合中のコートを通って離れた監督・コーチの所へコーチを受けに行くようなことがないようにすること。
(ウ) マッチ途中でのベンチコーチの交代は認めない。
13. 団体戦は3組の点取り対抗戦とし、2点以上を得たチームを勝者とする。(第1日・第2日ともに初回戦は3番手まで実施。以降は2点先取の場合は第3番目のマッチは行わない。)なお、進行の都合により、2面又は3面同時に行うことがある。
14. 団体戦で2ペアで参加しているチームは3番手を棄権とする。
※2ペア同士の対戦で、1対1となった場合は、監督による抽選を行う。

【進行・審判に関する連絡事項】

1. 試合の進行予定について

- (1) 2日(土) **団体戦:男女とも3回戦終了までを実施する。**
審判 : ① 団体戦初戦は組合わせ表に記載。(団体戦メンバー以外でも可)
② 2試合目以降は敗者校審判(団体戦メンバーで正1副1得点2)
監督は審判をするか、審判監督席において生徒審判の指導をお願いします。
- (2) 3日(日) (ア) **団体戦:男女とも準々決勝～決勝までを実施する。**
審判 : ① 初戦は佐世保地区の生徒審判。
② 準決勝以降の正審は高体連審判部で行う。
(イ) **個人戦:男女とも1回戦と2回戦の一部を実施する。(進行表確認)**
審判 : ① 初戦は「進行表」に記載。
② 2試合目以降は敗者審判。
- (3) 4日(月) **個人戦:男女とも2回戦～3回戦までを実施する。**
審判 : ① 初戦は本部より指示。
② 2試合目以降は敗者審判。
- (4) 5日(火) **個人戦:男女とも4回戦～決勝までを実施する。**
審判 : ① 初戦は本部より指示。
② 準決勝以降の正審は高体連審判部で行う。

2. コート割り、進行予定は別表のとおりとするが、進行の都合により変更することがある。
(本部から連絡がある)

【審判に関する心得】

1. 正審は、選手の名前を確認し、判定については大きな声でコールする。
2. 副審は、サービスの判定後敏速に中央に移動し、イン・フォールト・アウト以外のその他の判定区分(レット、チップ、ネットタッチ等)に対してはサインと共に大きな声でコールする。
3. 試合終了後、採点票を勝者に渡し本部に持っていかせる。またボールの管理をする。
(試合終了後審判台の下に置く)
4. **審判をする場合には、2級審判員以上の有資格者は左胸にワツペンを着用すること。**

【会場使用上の注意・その他】

1. **指定された場所以外での練習は行わないこと。特に駐車場や通路での練習は厳禁とする。**
2. **屋根付きスタンドについては一般の応援者用とするため各校のベンチは取らないこと。プライベートテントについては、定められた範囲に設置すること。**
3. **トイレ等の施設をきれいに使用すること。(シャワー室の使用は禁止)**
4. **貴重品については各学校で管理し、盗難等にあわないようにすること。**
5. 試合終了後各学校で周辺を清掃して帰る。**ゴミは必ず持ち帰る。**保護者や応援者も同じ。
6. 弁当注文については各学校で責任を持って行い、本部からの呼び出しは一切行わない。